



# ウポポイ イベント情報



国立アイヌ民族博物館 第10回テーマ展示

ケレ<sup>手</sup>ヤン、  
ヌカラ<sup>目</sup>ヤン、  
ヌ<sup>耳</sup>ヤン

ま  
っ  
て  
る  
ね



さわ<sup>る</sup>、み<sup>る</sup>、き<sup>く</sup>

国立アイヌ民族博物館 2



れい わ ねん  
令和8(2026)年

3.14<sup>土</sup> → 5.17<sup>日</sup>



国立アイヌ民族博物館では、「みんなが楽しめ、基本展示のことがよくわかる」をテーマにした展示をおこないます。

ウポポイではこれからもアイヌ文化を大切にしていきたいと考えています。今回は、そのためにウポポイでどういうことをおこなっているのかの紹介や、基本展示室にある生活の道具などにさわられる展示をします。さわることを感じたり気づいたりすることもたくさんあります。また、点字や手話による説明を予定しています。

※「ケレヤン、ヌカラヤン、ヌヤン」は、アイヌ語で「さわってください、みてください、きいてください」という意味です。

※本展では展示の特性や目標上、「やさしい日本語」を目指しています。

\*\*\*\*\*

会 期 : 2026年3月14日(土)~5月17日(日)

会 場 : 国立アイヌ民族博物館(ウポポイ内) 2階 特別展示室

休館日 : 月曜日 ※5月4日(月・祝)は開館

☆本展覧会はウポポイの入場料でご覧いただけます。



詳細は、国立アイヌ民族博物館のウェブサイトでご確認ください▶

\*\*\*\*\*

開催中

第7回エントランスロビー展示「カタルーニャの彫刻家エウダル・セラとアイヌの出会い  
/ Encounter Between the Catalan Sculptor Eudald Serra and the Ainu」



会期: 2026年1月20日(火)~3月29日(日)

会場: 国立アイヌ民族博物館 エントランスロビー



※詳細は、国立アイヌ民族博物館のウェブサイトでご確認ください▶

▶本展示は、1947年のエウダル・セラの北海道への訪問、特に白老とその周辺、旭川・近文でのアイヌ民族との出会いや、芸術・収集活動について紹介します。

## ウポポイ冬季閉園のお知らせ

施設の整備や外部公演等を実施するため、

**2月28日(土)~3月9日(月)は閉園となります。**

